

Rotary
第2660地区



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
2022-23 Vol.5

ガバナー月信

11月号



**IMAGINE
ROTARY**

大阪のロータリー **100**周年を祝おう!

100周年記念ウェブサイト <https://ri2660osaka100.info/>

国際ロータリー 第2660地区

ガバナー **宮里唯子**

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2022-23 Vol.5 11月号

ガバナーメッセージ ロータリー財団月間	1
財団月間に寄せて	3
特別月間 (ロータリー財団月間)	4
世界インターアクト週間に寄せて	10
クラブ国際・社会奉仕合同委員長会議 報告	11
2022-23年度 米山奨学生レクリエーション 報告	15
秋のRYLAセミナー 開催報告	17
2022-23年 国際大会のご案内	19
地区ローターアクト 活動報告	21
地区大会	24
青森豪雨災害支援 報告	26
MY ROTARY 登録状況	27
ロータリー財団／米山奨学委員会	28
2022-23年度 米山奨学会 寄付状況	29
お知らせ	31
2022-23年度 地区組織図 (2022年10月7日改訂)	32



ガバナーメッセージ ロータリー財団月間

2022-23年度 国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

宮里 唯子
(茨木西RC)



国際ロータリー第2660地区

ロータリアンの皆様、ローターアクターの皆様

財団の父といわれるアーチ・クランフの名前を一度は聞いたことがあると思います。

彼は若干44歳で1916-17年度の国際ロータリーの会長に指名されています。

決して裕福な家庭の出身者というわけではなく、家計を助けるために12歳で退学、その後努力と類まれな率先性と組織力を発揮し、まさに立身出世を絵に描いたような人だったそうです。米国グリーンランドRCの創立会員となってから82歳で亡くなるまで、「寝ても覚めてもロータリー」と自称しています。

彼の最も大きな功績はロータリー財団の設立ですが、そのほかにもクラブ標準定款の起草や地区というコンセプト、地区ガバナーの役職や地区大会も立案したそうです。

ロータリーの歴史になくってはならなかった人でした。

一方世界は第一次世界大戦のさなか、国際ロータリーの前身である国際ロータリークラブ連合会は財政的に破綻状態となります。アーチ・クランフが1917年のアトランタ大会で「世界でよいことをするための」基金創設を呼び掛けたというのは有名な話ですが、彼の中にはロータリーが未来永劫存続するためにも基金が必要と考えたといわれています。

これが、現在の恒久基金の元であり、世界でよいことをするための基金が年次基金やポリオプラス基金、そして恒久基金の投資収益です。

今年度、ロータリアンには恒久基金に会員一人当たり30ドルの寄付をお願い致しました。

これは従来「ベネファクターを各クラブ1名輩出下さい」という目標に代わるものです。

一部のクラブからは実質値上げではないか、また元本を留保し続けるだけの基金に寄付する意味がわからないなどご質問をいただいているようです。

つきましては、下記ご参考に頂ければ幸いです。

【恒久基金寄付とは】

世界におけるロータリーの存在感を高め（強固な財務体質はその他奉仕団体に比べても信頼性が高まる）、その投資収益によって平和構築や紛争予防で活躍する人材（ロータリー平和フェロー）育成を目的とした世界8大学にあるロータリー平和センターの運営を支えると共に、全地区の前年度恒久基金実績に基づき配分、毎年地区がクラブの地域社会や海外の奉仕活動費として充当されます。



【第2660地区として】

基本的に寄付は会員の任意ですが、大多数のクラブから地区に目標を設定して欲しいとの要望があり、例年地区目標額を設定し発表しています。

ご参考までに、各地区に限らず日本のロータリーとしても、日本のRI理事、財団管理委員（多くの場合、元RI理事）および3地域の財団コーディネーター、恒久基金／大口寄付アドバイザー、ポリオ根絶コーディネーターと言われるシニアリーダー（元ガバナーでRI／ロータリー財団が任命）が協議のうえ、毎年日本としての寄付目標も発表されています。

【Q&A】

Q. 34名以上のクラブは実質値上げではないのか？

A. 30ドル／会員の恒久基金の寄付目標が許容し難い場合、1,000ドル÷会員数をクラブ目標にして頂いても結構です。繰り返しになりますが、寄付の意義を良く理解し、快くご協力頂くのが最も重要なことだと考えています。

年間の恒久基金寄付30ドル／会員は、ここ数年の当地区恒久基金実績を会員総数で割った金額です。

ベネファクターの認証は恒久基金寄付額が1,000ドルに達した方へ授与される財団からの感謝の印ですが、認証を目的に誰か特定の人に押し付けるのではなく、寄付の使途や意義を全会員が理解し、快く地区目標額をクラブ目標にして頂くことが重要だと考えています。

Q. 地区の恒久基金寄付が減少した場合、我々に何か影響はあるのか？

A. 従来地区に配分される投資収益運用益は為替や寄付総額にもよりますが、年平均3～400万円です。

地区内会員の恒久基金寄付が減少すれば、当然地区に配分される運用益も減少し、各クラブへの補助金も同様に減少する可能性があります。

最後に…

恒久基金寄付の目標変更については繰り返し説明させて頂いて参りましたが、疑問、反対意見も予想されます。

よって、今年度は恒久基金寄付総額が例年に比べ下回るのではないかと心配はしていますが、寄付本来の在り方を示し、数年かけて啓発と寄付推進ができればよいと考えています。（次年度ガバナーとも共有し、この目標は引継がれて参ります）

以上、何卒ご理解頂き、引き続きそれぞれの寄付目標へのご協力をお願い申し上げます。また寄付だけではなく、この財団寄付を原資とする財団の補助金も一層ご活用を頂き、地域社会や海外における奉仕のインパクトを高めて頂きますよう併せて期待申し上げます。



財団月間に寄せて

公益財団法人 ロータリー日本財団
監事

井上 暎夫

(千里RC)



日頃は地区の皆様にもロータリー財団にご尽力を頂き厚く御礼申し上げます。

合わせて、国際ロータリーのロータリー財団の協力団体でありますロータリー日本財団につきましても、ご協力を頂き御礼申し上げます。

日本財団は現在、グローバル奨学生、平和フェローシップに対する補助金助成と目的が一致しております。ロータリー財団に対し支援事業をしております。

お蔭をもちまして、前年度個人130,264件、法人2,718件、総額21億5,100万円のご寄付を頂き、ロータリー財団に15億4,000万円の寄付をすることが出来ました。引き続きのご支援と財団資金による奉仕活動をよろしく願いいたします。

さて、私がロータリーに入会しました頃、ロータリーのI serve と相容れない財団には寄付をしないという会員がかなりいました。勿論、寄附は任意ですからクラブとしての寄付0クラブもありました。

振り返ってみますと、アーチ・クラフが1917年に提唱した国際理解と親善を目標とする基金はカンサスシティRCが集金の剰余金26ドル50セントをRIに預託し始めましたが、基金は増えず1927年免税処置を受けられる財団設立に踏み切り1931年現在の財団となりました。しかし、基金は増えません。

創立時から30年後、1948年ポール・ハリスが78歳の生涯を閉じます。献花や銅像は要らないので寄附をとの意思が伝えられると177万5,000ドルが集まりました。

その30年間に世界大戦が2度もあり、悲惨な現実を目の当たりし、国際理解と親善、平和に寄与する奨学金制度を望んだポール・ハリスの意思を継ごうとする機運が盛り上がりました。寄付をしないと主張した人々もポール・ハリスの『寛容』に従いその後は寄付を続け、正にポール・ハリスが残した偉大なる遺産が国際ロータリーと財団とっております。

先輩たちがよくRIと財団は車の両輪と言っていたことを思い出します。

未来の夢計画による財団の改革により、寄附と奉仕活動がより一体化しております。3Hプログラム時代の早くから日本の会員が係わってきたポリオ根絶につきましても、必ずその時が来る終結まで是非引き続きのご協力をお願い致します。



特別月間（ロータリー財団月間） ロータリー財団月間に想うこと

ロータリー財団委員会
委員長

村橋 義晃

(大阪中之島RC)



「ロータリー」と「ロータリー財団」百余年の歴史を振り返り「何のために」「何をすること」が必要なのか、これからの「ロータリー財団」を考えてみませんか。

【ロータリー財団の生立ち】

1917年第一次世界大戦の最中に世界経済の悪化に備え「基金」がロータリーの基盤を盤石にすると考えられ「アーチ・クランプ」によって国際ロータリー連合会基金創設が提唱され、1928年にロータリー傘下の別組織として創立されたのが「ロータリー財団」の始まりであります。

【補助金制度の始まりと財団奨学制度】

1930年最初の補助金事業「障害児協会」への支援は、当時ポール・ハリスが500ドルを寄付したと言われていいます、1947年、ポール・ハリスの逝去を悼み世界中から130万ドルもの寄付が寄せられたことを契機にロータリー財団奨学制度が開始され、1951年には2期生として元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏が日本人2人目の奨学生として送り出されました。現在、当地区では将来において世界での活躍が期待される高い志を有するグローバル奨学生や平和フェローを送り出しています。

【現在の財団寄付と補助金】

ロータリアンの皆様から寄せられた「年次基金寄付」「恒久基金寄付」を主な財源として、クラブや地区が国内外において実施される多種多様な奉仕プロジェクトの資金となる地区補助金やグローバル補助金としてご活用頂いています。

又、これらの寄付を財源として配分されるDDF（地区財団活動資金）により悲惨な状況におかれているウクライナから隣国に避難を余儀なくされた母親と子供達への緊急支援をすることが出来ました。

この惨状にロータリー財団には、悲惨な状況に置かれているウクライナの人々の生活を支援するために、世界中から1,500万ドル以上の寄付が集まり、日本からは約334万ドル（DDF寄贈含む）が贈られました。

【ポリオ根絶とポリオプラス基金寄付】

ロータリーはポリオを永久に無くすためロータリーの拠出金に対してビル&メリンダ・ゲイツ財団が二倍の資金を拠出する資金提携により1億5,000万ドルを拠出することに注力し、これまでに26億ドル以上の資金を投じてきました。

言うまでもなくロータリーの拠出金となった5,000万ドルは、皆様からのポリオ基金寄付がこの財源であります。

最近、ニューヨークでワクチン由来ポリオウイルス2型が検出され、ロンドンでは複数の環境サンプルからウイルス分離株が確認されたことは、ポリオが世界のどこかに存在する限り、どの国においても脅威であることを改めて思い知らせるものとなりました。我が国では無くなったとされる「ポリオ」忘れてはならない脅威ではないでしょうか。根絶まで「あと少しです」

「世界で良いことをしよう」を百余年続けてきた

ロータリー財団の理念を想い続けていきたいものです。

特別月間 (ロータリー財団月間)

ポリオ根絶活動『学ぶ(知る)』『シェアする』『行動する』

ポリオ・プラス小委員会
委員長 近藤 佑介
(大阪心斎橋RC)

ポリオ根絶は国際ロータリーの最優先項目であり、世界中の子供達への約束です。パートナー団体や支援者である皆様との協力により、過去30年間でポリオ発症者数を99.9%削減することができました。しかし、長年確認されなかった地域でもポリオの存在が明らかになっており、根絶はまだ完遂されておりません。世界のどこかに存在する限り、10年以内に毎年20万人が新たにポリオに苦しむことになる可能性がある為手を止めることは出来ません。

本年10月24日世界ポリオデーに向けて地区内ローターアクトクラブでもポリオを考える例会を開催頂いております。一部のご紹介となりますが、10月19日東大阪RACでは皆でTシャツを着用しての「ポリオについての勉強例会」、10月21日大阪RACでは自クラブの樋口明希さんが自ら学んだポリオについて発表し、皆で何をすべきか話し合っていました。

ポリオについてまずは「学び(知り)」、それを「友人や知人とシェア」し、「行動をする」ことがポリオ根絶への道となります。ローターアクター達の真摯にポリオの知識を吸収しようとする姿勢は非常に頼もしく、その情報発信力、行動力はポリオ根絶のスピードを早めてくれると確信致します。





特別月間（ロータリー財団月間） 次世代へ繋がる「恒久基金寄付」

資金推進小委員会
委員長

明石 晃

(大阪西RC)

初めまして。令和3年7月から資金推進小委員会の委員長を拝命しております大阪西RC所属の明石晃と申します。

さて表題の恒久基金について、皆様既にご存じの通り、本年度より恒久基金寄付の地区目標がこれまでと異なった表現となりました。表現を変更した理由は、恒久基金のことをこれまで以上に知って頂き、全会員のご協力を頂きたいとの思いからです。

「恒久基金寄付」は、後世のロータリー会員が末永く奉仕活動を継続していけるように創設された寄付ですが、寄付された金額そのものを奉仕活動に使うことはありません。寄付金から生み出される収益の一部のみを奉仕活動に使いますので、その意味では、恒久基金への寄付は「永久に」奉仕活動に生かされる寄付金となります。

この元本について、実は我々が行った寄付金だけではなく、既にお亡くなりになられた先輩方が行った寄付金も含まれています。ご寄付をして下さった先輩ロータリー会員と現役世代のロータリー会員が世代を超えて共同で奉仕活動を行っているとも言えます。後世のロータリー会員の奉仕活動にも「永久に、恒久的に」生かされますので、是非皆様のご理解とご協力をお願い出来ればと思います。

引き続き、どうぞ宜しくお願い致します。



特別月間（ロータリー財団月間） 地区補助金事業の動向とお願い

資金管理小委員会
委員長

相馬 康人
(八尾RC)

2021－22年度の地区補助金事業においては、NPO法人など中間団体を介した案件が例年に比して非常に多く見受けられました。おそらくはコロナ禍の影響で、会員が困窮者や青少年に直接接する機会が得られなかったため、ニーズ調査などを支援団体等に頼らざるを得なかったものと推測されます。

しかしながら一方で、事業内容も中間団体が決定しているのではないかと、受益者自身が望むものではなく中間団体の運営支援に補助金が消費されているのではないかと懸念される案件も散見されました。また、海外での物品調達を中間団体にすべて委託し、同団体の日本法人に現金支払を行ったケースもありました。

会員の積極的参加や、団体への現金支払いの禁止、領収書の宛先についてなど、「授与と受諾の条件」や「財団補助金申請ハンドブック」には事細かい規定がありますが、そういったルールは上記のような逸脱を未然に防ぐために用意されています。

手続きが容易になるから、初めてでやり方がわからないから、団体側からの勧めがあったから、など様々な事情は伺いますが、一方で大半のクラブは手順に則って正しく処理しており、公平性の点でも逸脱は問題と言わざるを得ません。

「問題ないと確信できる」、「相手は真つ当な団体」との心証もあろうかと思いますが、客観的な基準に拠らなければならないことをご容赦ください。

財団補助金は、全てのロータリー会員の寄付に基づく浄財です。善意が受益者に正しく届いてこそ、意味があります。奉仕事業におけるその背後にある理念をご理解の上、ルールの順守に努めていただくと幸いです。



特別月間（ロータリー財団月間） 地区補助金を利用するプロジェクトに関して

補助金小委員会
委員長

新堂 博

(大阪城北RC)

既に御承知の通りローターアクトクラブがGG補助金や、地区補助金の利用可能となりローターアクトクラブのプロジェクトが計画、進行されています。

地区補助金の利用に関してロータリー財団発行の「授与と受諾の条件」及び地区の要件が記載された「財団補助金申請ハンドブック」の2種類があり、各要件に沿って申請をして頂く事になりますが、地域社会調査に基づく人道的奉仕事業の立案をお願いします。

ロータリー章典8.040には社会奉仕の基本原則10項目があり、この精神に立脚して、各クラブに対する勸奨がなされています。

その中から3項目を抜粋し私感を記載しました。

- **地域社会における奉仕の機会を定期的に調査し、各クラブ会員に地域のニーズを検討させること。**

社会奉仕の実践には、地域社会の調査・ニーズを検討することも含まれるということ。

- **社会奉仕プロジェクトが一般社会の人々に十分認められるようにすること。**

奉仕活動をするだけでなく、認められるように努力し、広報活動も大事だということ。

- **適切であれば、地元地域社会、奉仕団体、その他諸団体に継続中のプロジェクトを委譲すること。**

そうすれば、ロータリークラブは新プロジェクトに携わることが可能となる。

継続することも大事だが、新しい奉仕を考え実行することを忘れてはならない。

これらを鑑み、地区補助金を使った奉仕事業に関しては、地域社会調査のニーズを特定させた奉仕事業の構築をお願いします。特に、2022-23年度の重点目標である「経済的に恵まれない子供達や生活困窮学生達への支援」人道的社会奉仕事業の立案をお願い申し上げます。



特別月間 (ロータリー財団月間) 奨学金小委員会・ 平和フェローシップ小委員会の活動

奨学金小委員会・平和フェローシップ小委員会
委員長

塚本 英

(大阪北梅田RC)

奨学金小委員会と平和フェローシップ委員会は名前の通り奨学金に特化した委員会です。グローバル補助金を使った奨学金やロータリー平和センタープログラムで学ぶための奨学金が授与される候補者の募集から支援まで行います。

まずグローバル補助金を使った奨学金ですが、人道的プロジェクトと同様に授与総額30,000ドル以上、授与期間は1年～2年間で大学院レベルの留学が条件となります。また専攻科目も7重点分野のいずれかに該当することが必須になります。

奨学金小委員会は、候補者の募集から決定、そしてスポンサークラブとホストクラブの募集とグローバル補助金申請の支援、候補者への渡航前オリエンテーションなど実施しています。

次に平和フェローシップですが、ロータリーのコミットメントである紛争予防と解決を目的に開設されたロータリー平和センター (世界で7箇所、8大学と運営)で学ぶ候補者への奨学金です。修士号取得プログラムと専門能力開発修士証プログラムが提供されています。候補者は英語に堪能であること、学士号取得済であること、平和または開発分野において少なくとも3年～5年間のフルタイムの職歴があることが主な応募条件となります。

平和フェローシップ小委員会は候補者を募集します。選考はロータリー財団が実施するので、小委員会は候補者への支援、特に申請に関するアドバイスや地区推薦を実施します。

最後になりますが、奨学金/平和フェローシップ小委員会からのお願いです。

日本在住で海外の大学院への留学を検討している方がおられたら、ぜひロータリーの奨学金システムをご紹介願います。(ロータリー関係者は除きます。)

当委員会より応募可能かも含め回答致します。

また、国際奉仕事業としてスポンサークラブへの立候補ご検討願います。候補者は当地区のロータリー学友として留学終了後も地区やスポンサークラブと長く付き合いしていくこととなります。クラブでの卓話依頼や人道的プロジェクトを検討する際にも力になってくれるなど様々なメリットがあります。毎年12月から2月にかけて募集しますので、ぜひご検討願います。



世界インターアクト週間に寄せて

インターアクト委員会
委員長

曾家 清弘

(八尾RC)



平素はインターアクト活動にひとかたならぬ御愛顧を賜り、有難うございます。

毎年11月5日を含む1週間は、世界インターアクト週間 (World Interact Week) として遵守するように奨励しています。それはRCとIACを国際規模の活動に参加するためであり1962年にRI理事会により「インターアクト」という名称を承認されました。地域や国、世界に繋がる活動の中、クラブ同士、ロータリアン同士が同じ理念で、委員会によって提案されたものであり、メルボルンロータリークラブ (米国フロリダ州) による提唱の下、1962年11月15日にインターアクトクラブが始めてのメルボン高校インターアクトクラブが誕生いたしました。

そして1964年には、世界インターアクト週間が始まり現在としては、インターアクトクラブ数は159カ国/20,000のインターアクトクラブがあり、インターアクター数は468,000人余りが在籍しております。日本では1963年に始めてのインターアクトクラブが宮城県の仙台育英学園高等学校で誕生しました。提唱クラブは仙台東RCです。現在の日本では30地区の中、約600余りのクラブがあり、第2660地区のIAC数は、11校・提唱クラブ11クラブあります。

清風学園 (大阪南RC)、大阪桐蔭 (大東RC)、浪速 (大阪帝塚山RC)、四天王寺 (大阪天王寺RC)、金光八尾 (八尾RC)、相愛 (大阪RC)、大阪国際 (守口イブニングRC)、高槻 (高槻RC)、開明 (大阪中之島・大阪東RC)、アサンプション国際 (池田くれはRC) となります。

そしてこの度、この度2022年度に新しく認定となり、学校法人興国学園 興国高等学校がRIにより認定されました。最後のアサンプション国際から4年の月日が経ちます。提唱クラブは大阪南RCです。

インターアクトクラブは地域への貢献と奉仕活動として、清掃・献血・募金等が挙げられます。活動には、提唱クラブのロータリアンも参加となりますので、インターアクターや引率先生との交流を深め、親睦活動を行う事により、健全な青少年育成やリーダーシップに繋がっていきます。

また、合同で行うプログラムもあります。8月は海外研修・ホストクラブ：大阪桐蔭 (大東RC) (コロナ禍により現在は国内研修)、11月は年次大会・ホストクラブ：金光八尾 (八尾RC)、12月は地区大会参加 (各IAC11校)、3月は機関誌 (SCRUM) 発行・ホストクラブ：アサンプション国際 (池田くれはRC)、6月は新入生歓迎会・ホストクラブ：金光八尾 (八尾RC) となります。今年の国内研修は、戦争に対してもう一度平和を見直すために、広島県といたしましたが、直前にコロナ感染が過去最大規模となったため、中止と判断いたしました。とても残念でした。

今年度は、横の繋がりを中心とした活動を行いたいと思っております。学友会や青少年プログラムRYLA、米山奨学生、ローターアクト等、中・高等学校・大学生・社会人との繋がりをもっていけば、これから先、何年もかければ、のロータリアン育成として飛躍していくのではないかと考えております。地区としても皆様と同様、努力していく所存でございます。ご尽力賜ります様お願い申し上げます。

クラブ国際・社会奉仕合同委員長会議 報告

国際・社会奉仕委員会
委員 澤田 宗久
(大阪船場RC)

日 時：2022年9月17日(土) 14:00~16:30

場 所：大阪YMCA国際文化センター 2階ホール 並びに オンライン

参加者：宮里唯子G、高島凱夫PG、山本博史PG、簡 仁一PG (オンライン参加)、延原健二GE、大橋秀典GN、本田丈歩RA代表、ガバナー補佐：神實敏夫、伊藤智秋、塩谷真治、伴井敬司、小山章松、若宮邦弘、ガバナー補佐エレクト：武枝敏之、井伊圭一郎、岩本昌治、横田孝久、上田勝嗣、中島清治、地区代表幹事：下條泰利地区幹事(他5名)、ロータリー財団委員会 委員長：村橋義晃(他4名)、ローターアクト委員会 委員長：伊藤勝彦(他4名)、国際・社会奉仕委員会 委員長：高木大介(他21名)
クラブ参加者：50名、オンライン参加者：95名 合計：約195名(敬称略)

宮里ガバナーより開会挨拶

2021年国際ロータリーは世界の会員7万人に対し調査実施致しました。

その結果、クラブの好きなところという質問に対し、84%の会員が友情と回答し、ロータリーに留まる理由という質問には、42%の会員が地域社会に貢献する機会と答えていることから、社会奉仕の重要性が見えてきます。

また、人道的国際奉仕においては、国際ロータリーが「悲劇的な出来事に直面しているウクライナのロータリー会員や人びとのために祈ります。国際ロータリーは、救援物資や支援を提供し、ウクライナ地域に平和をもたらすために全力を尽くします。」と方針を発表しています。各クラブは、是非これから厳しい冬を迎えるウクライナの国内難民への支援を御検討下さい。

ロータリー会員は、国際奉仕、社会奉仕においてインパクトをもたらす活動を求められています。つまり、私たちの活動が調査に基づいたニーズを特定し、測定可能な持続可能な変化をもたらしているかということです。

皆様クラブの奉仕活動にとって、本日の合同会議が有益でありますことを祈念申し上げます。



地区国際・社会奉仕委員会 高木大介委員長より趣旨説明

1. 奉仕活動の更なる充実

グローバル補助金・地区補助金の活用の推進を図るべく奉仕活動の実態をまとめたアンケートを作成しました。このアンケートを活用して頂き各クラブの奉仕活動に活用して頂く。

2. 情報共有の大切さ

情報を共有することで、ロータリーの4つのテストに基づいた価値観を共有する。各委員長の自クラブで本会議の内容を共有して頂く。





3. ロータリークラブの可能性

国際奉仕・社会奉仕の観点から発表するだけでなく大阪府、ローターアクト、ウクライナの方々から発表して頂きます。各クラブの活動がより活発になるように地区委員会として発信していきます。

本日の3点の趣旨です。

国際奉仕小委員会 徳上洋之委員長

- * RACの皆様とグローバル補助金プロジェクトをしてみませんか？
 - * 数千年間人類を苦しめてきたポリオ、ポリオを知ることがポリオ根絶への第一歩！
 - * 国際奉仕活動がポリオ根絶に繋がり、地域社会貢献にも繋がる。
 - * クラブでウクライナの支援をしてみませんか？
 - * RACの皆様が遣り甲斐のある奉仕活動が出来るようサポートする。
 - * ポリオを根絶するには世界平和が必要であり、皆様がされている様々な国際奉仕活動がポリオ根絶に繋がります！
 - * 各クラブが中心となり提唱し、地区がサポートする形がベスト
- ウクライナの各クラブから17件のプロジェクトの提案があります。各クラブに持ち帰り。今回は戦時下でもあり、迅速な対応が必要です。緊急性の高いプロジェクトを優先すべきです。
(地雷撤去・電機・避難所設置など)

メルボルン国際大会推進委員会 西本恵美子委員長

2023年5月27～31日にオーストラリアのメルボルンにて、ロータリー国際大会が開催されます。「IMAGINE WHAT'S NEXT」としてメルボルンの魅力をご案内します。

2023年5月27日(土)には、第2660地区のロータリアンが集まって“大阪ナイト”が開催されます。メルボルン国際会議場から徒歩すぐの、Aerial (エアリアル) という会場です。

国際大会は、My Rotaryよりご登録いただけます。早くご登録いただくと、割引価格で購入いただけます。ご参加の皆様は、オーストラリア政府のコロナ対策情報をご確認、宜しくお願い致します。

メルボルン サリー・キャップ市長、国際ロータリー ジェニファー・ジョーンズ会長、国際ロータリー第2660地区 宮里唯子ガバナーの3名の女性が現地に集うかもしれません。

それでは皆様、メルボルンでお会い出来るのを楽しみにしています。

社会奉仕小委員会 庄田佳保里委員長

2020～2023年度社会奉仕活動アンケートより

1. 回答クラブ数、62クラブ (回答率78%)
2. 年度別社会奉仕活動の件数
3. 奉仕活動の趣旨・目的・対象者別分類
4. 協働連携した組織の種類別件数
5. 奉仕活動の手法の種類
6. 補助金の使用件数
7. コロナで、経済的に困窮している「子供・若者」を対象とした奉仕活動

クラブの社会奉仕活動が、活性化するためにクラブとクラブ、クラブと地域活動団体を、マッチングするなど、新たな活動に繋がる支援をします。今回と過去のアンケート・データなど、地区ホームページでいつでも御覧いただけます。是非、活用して下さい。



地区ロータリー財団委員会・補助金小委員会 新堂 博委員長

「新しく奉仕活動を企画してみよう！ ロータリアンが汗をかこう！」

- * すべての財団補助金はロータリー財団の使命に関連していること。
- * ロータリアンが積極的に参加すること。(ロータリアンが汗を流す活動であること)

2022～2023年度重点目標

「経済的に恵まれない子ども達や生活困窮学生達への支援」

地域社会におけるニーズ調査に基づいた人道的社会奉仕事業の立案を継続していくことであります。

新型コロナの影響で活動しにくい時期ではありましたが、今こそクラブとしてやるべきことを立ち止まって考えて頂き、行動することです。

新しく奉仕活動を企画し、ロータリアンが汗をかくこと、地域社会調査とロータリー財団補助金について話されました。

ウクライナの現状について ニキータ・ショロム氏

『ウクライナからの忍耐の旅』

ニキータ・ショロム 22歳

チェルニーヒウの町で生まれる

(ロシアから50kmの位置)

Wan Mask LLCの創業者兼CEO

自分の目から見たウクライナの現状について話します。

平和な町が一夜にしてミサイルが飛んできて攻撃・破壊されました。

戦争によって人々が無気力になって何も考えることができなくなって、どう生きていて良いか分からなくなっています。

生き延びた人々は皆シェルターに集まっています。私は街から逃げる事を決意しました。(自分は生き延びるために行動すると決めました) 強運が無ければ生き延びることが出来ない。私は「航海と目的」をもち、私はラッキーだったので2週間の地下室での生活から脱出して日本に來ることができました。自分の事業をどうにかして、日本で繋げたいと夢を追い日本に來ました。私がここに居られることはロータリーの皆様のおかげと感謝しています。力を合わせれば何とかかなり、目的は果たせると思っています。



大阪府健康医療部・生活衛生室薬務課 塚中万里子氏

『大阪府における薬物乱用の現状について』

薬物の中でも大麻が増えている、若者の間に広がり68%が10代20代

* 若者に大麻乱用が広がる背景

- ・インターネットやSNSなどで誤った情報が広がっている
- ・大麻が合法的な国があるから体に悪くない
- ・医療用大麻が認められている国があるから使っても問題ない
- ・産業に使われている植物だから安心

などと、間違った解釈をされています。

大麻は人体に有害です。脳に作用して記憶や学習能力を低下させ、乱用を続けると幻覚や妄想などを引き起こします。大麻が入り口となって、覚せい剤や不法ドラッグへと発展していきます。



地区ローターアクト 本田丈歩代表

献血事業開始：1991年から毎年7月と2月に実施（約30年前から） 過去の献血者数は延べ約13,000人です。

開催方法：ホストクラブは、25クラブを順番性で行っています。

開催場所：大阪府下5地点で開催（高槻・京橋・樟葉・梅田・難波）

『献血活動の目的』

- * 献血の知識を理解した上で自ら献血を行う
- * 一般の方々へ献血を呼びかけ、血液の確保と地域との交流を図る
- * ローターアクトメンバーが呼びかけることにより、若い世代の新規献血者の増加を図る
- * ロータリークラブや他団体との交流を深める

ローターアクトの力は発信することであります。

講評・閉会挨拶 顧問団 山本博史パストガバナー

冒頭に高木委員長が言われた3つの目的は達成できたと感じています。ガバナーの話の中で決めるのはクラブであり行動するのもクラブであります。コロナによって会員の減少、奉仕活動の減少という危機感の中ではありますが、コロナの影響で困窮している社会的弱者の援助の必要性・ウクライナの援助の必要性・ポリオ撲滅の支援をクラブで考えて頂きたい。

地区は情報を流しお手伝いを致します、マッチングも致します。決めるのもクラブであり、行動するのもクラブであります。身の丈に合った活動をするのも大事ですが、ちょっと無理をして、頑張っ活動して頂けるよう、今日の会議がその何かのヒントになれば良いと思います。

これで講評とさせていただきます。

2022-23年度 米山奨学生レクリエーション 報告

米山奨学委員会
委員 小切間 俊司
(大阪東RC)

日時：2022年9月18日(日) 13:00~18:35

会場：宝塚ホテル 1階宝寿 及び 宝塚大劇場

参加者：宮里唯子DG、山本博史PDG、大橋秀典DGN、地区米山奨学委員長・委員、クラブ会長・幹事、
クラブ米山奨学委員長、カウンセラー、ロータリアンご家族、米山奨学生・ご家族、
米山奨学生学友会(関西)

去る9月18日(日)、米山奨学生レクリエーションが開催されました。

まず、13時から昼食懇親会が宝塚ホテル 1階宝寿にて開催され、総勢約140名が参加しました。1テーブル6名ずつで、奨学生と世話クラブカウンセラーが隣合わせになるように座りました。

司会の松田振興米山奨学委員による出席者紹介からスタートし、宮里唯子DGの開会挨拶では、レクリエーションの会なので簡潔にとのご配慮をいただいたうえで、米山奨学生制度の根幹を担うのはホストクラブとカウンセラーであること、すべての関係者への激励と感謝のお言葉をいただきました。

次に、公益財団法人米山記念奨学会理事であり選考・学務委員長であられる山本博史PDG が挨拶され、米山奨学生制度がロータリアンの寄付によって支えられていること、コロナ禍の中、昨年を上回る寄付金があったこと、米山奨学生事業に携わるすべての関係者への感謝のお言葉をいただき、続いて、乾杯のご発声をしていただきました。

会食が始まった後、食事が一段落したところで、奨学生の近況報告が行われました。学友メンターが、受け持つメンティー(奨学生)数人とともに壇上に上がり、奨学生が1人1分の持ち時間で、近況を報告しました。ホストクラブに温かく迎えられ歓迎されている様子、カウンセラーやその家族との交流など、奨学生が日本語で気持ちを込めて生き生きと語っていたのが印象的です。

最後に、坂田妙子委員長による閉会挨拶がなされ、米山奨学生制度の素晴らしさ、そして、それを支える関係者への感謝等を述べられ、昼食懇親会は、和気あいあいとした温かい雰囲気の中、閉会しました。

続いて、宝塚大劇場へ移動し、15時30分から、TAKARAZUKA MUSICAL ROMANCE『HIGH & LOW - THE PREQUEL -』及びファッシーノ・モストラレ『Capricciosa (カプリチオーザ) !!』-心のままに-を観劇しました。豪華で躍動感あふれる宝塚独特のショー。響き渡る拍手とともに終幕しましたが、カウンセラーと共に観劇し、奨学生の心には響くものがあっただろうと推察します。





秋のRYLAセミナー 報告

RYLA委員会
委員長 友田 昭
(八尾RC)



日 時：2022年9月23日(金)、24日(土)、25日(日)

開催会場：パナソニックリゾート大阪

目 的：新型コロナウイルスにより、人類は大きな打撃を受けると同時に、生き方暮らし方を根本的に考えられる機会を得ました。様々なシーンに出くわす際、なにを選ぶか、何を問うのか、受講生が能動的に考え、行動し自ら掴み取る。機会を通して「未来を担うリーダー」の育成に努めます。

テーマ：「最善力を磨く!!」～その時、君ならどうする～

主催者：ガバナー 宮里唯子

主 幹：茨木ロータリークラブ (ホストクラブ)

担 当：地区RYLA委員会

参加対象：各ロータリークラブの推薦による18歳から30歳の一般男女、RAC・IAC・財団奨学生・米山奨学生
・ROTEX 交換留学生などのロータリーファミリー

参加受講生：36名

登録ロータリアン：223名

【1日目】10時30分：受講生受付、11時30分：オリエンテーション、11時：アイスブレイク、15時：開講式、
16時：オープニングプログラム 研修①「最善力について考えて」神吉真人先生、
19時：ロータリーの時間、20時：ロータリーパパママとの座談会



【2日目】7時30分：朝の集い、9時：研修②「行動する人間の不思議～行動経済学の視点から～原田 章先生、
13時：ポッチャゲーム、14時15分：研修③寸劇作る 打田篤彦先生、
19時：ロータリーパパママとの座談会





【3日目】 7時30分：朝の集い、9時：発表の準備、13時：開講式・グループ発表、15時40分：写真撮影解散



今回の秋のRYLAセミナーは受講生の中で、米山奨学生に多数ご参加いただいたことで、国際交流会の繋がりができました。また、ロータリークラブのポリオワクチンの取り組みについて、プログラムに取り入れたことで、受講生にロータリー活動の理解が得られたと思います。

学校法人追手門学院 教授陣に、目的・テーマに沿ったプログラム研修の監修・運営に協力いただき、そして3日間の運営に受講生の側で支えてくれたTeam RYLAの皆さん、ありがとうございます。お疲れ様でした。最後になりましたが、コロナ禍でクラブ運営が儘ならない中、ホストクラブを担っていただきました茨木ロータリークラブ様、誠に有難うございました。

次回の「春のRYLAセミナー」は、2023年5月3日～5日に大阪府青少年海洋センターにて開催を予定しています。ホストクラブは守口イブニングロータリークラブ様です。

皆様のご参加をお待ちしております。



メルボルン国際大会・日本人親善朝食会ご案内 ～世界中のロータリアンと素晴らしい感動を共有しよう！～



国際・社会奉仕委員会
メルボルン国際大会推進委員長

西本 恵美子
(高槻RC)

メルボルン国際大会の公式ロゴ

2023年メルボルン国際大会の公式ロゴは、オーストラリアの先住民アーティストとして著名なリキ・サラムさんによってデザインされました。2022-23年度RI会長テーマのロゴも手掛けられ、これらのロゴは互いに共鳴し合っています。

- 円は互いの「つながり」を表しています。
- 円の周りの点は「人を表すと同時にロータリーの七つの重点分野」を表しています。
- 円と点を一緒にすると航路を示す星、つまり私達の道しるべとなります。
- アーチはあらゆる世代と多様な人たちがいるロータリーを表しています。
- その下の太い線は力仕事をする時に使う「掘り出し棒」で行動を起こす人たちであるロータリー会員にとって物事を成し遂げる為の道具を表しています。

RI Theme Logo / Convention Logo



RI Theme Logo / Convention Logo



日本人親善朝食会

日時：2023年5月28日(日) 開会式の朝

会場：Zinc at Federation Square (ヤラ川沿いで本会議場から約800mの徒歩可能距離にあります。)

- 日本人親善朝食会は、1998年のインディアナポリス大会からスタートした、歴史ある朝食会です。
- 昨年度のヒューストン大会では当時のRI会長シェカール・メータ氏と、その次年度RI会長のジェニファー・ジョーンズ氏が参加され、スピーチを頂きました。メルボルン大会ではどんなゲストが参加されるか楽しみです。
- 会費など詳細は申込書と共に後日、各クラブにご案内いたします。

日本人親善朝食会 会場アクセス





イマジン ネクスト

2023年5月27日～31日 メルボルン (オーストラリア)

登録カテゴリー	2022年6月4日 ～6月8日	2022年6月9日 ～12月15日	2022年12月16日 ～2023年3月31日	2023年4月1日 ～5月31日
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者 (31歳以上)	\$425	\$475	\$575	\$675
クラブ会員、会員以外の方、または同伴者 (30歳以下)	\$105	\$125	\$175	\$225
5～18歳の同伴者	\$20	\$20	\$30	\$40
5歳未満の同伴者	無料	無料	無料	無料
土曜日、友愛の家のみ	\$60	\$60	\$60	\$100

登録料 (対面式) に含まれる内容：

- 国際大会 開会式、閉会式、本会議、分科会、友愛の家への入場
- ロータリーの公式宿泊手配業者であるMaritz Global Events社を通じてホテルを予約した場合には、ホテルから国際大会会場までの交通

国際大会への登録はホームページより簡単にできるようになっております。御覧のように早く登録すると割引がございますので、皆様早めに国際大会へのご登録をお願い致します。

<ご登録> <https://convention.rotary.org/ja/melbourne/register>

<登録料> <https://convention.rotary.org/ja/melbourne/registration-fees>

<よくある質問> <https://convention.rotary.org/ja/melbourne/frequently-asked-questions>

- 開催日：2023年5月27日～31日
- 会場：メルボルン国際会議場 (Melbourne Convention and Exhibition Centre)
- 地区の登録目標数：300名 2022年10月24日現在の登録数：40名 (13%)



地区ローターアクト 活動報告



ローターアクト
代表 **本田 丈歩**
(新大阪RAC)

ローターアクト
地区広報委員長 **中嶋 陸人**
(大阪中央RAC)

～全国統一アクトの日 活動報告～

日時：2022年9月11日（日）

場所：東住吉区民センター

参加人数：約 140 名

第1部では、特定非営利活動法人アダプテッドスポーツ・サポートセンター理事の高橋明様にパラリンピックやパラスポーツについての講演をしていただきました。「目の悪い人がメガネをかけるように、足のない人は義足をつける」「できないことを数えるのではなく、できることを探す」ことの大切さを改めて感じました。障がいを1つの個性と考え、スポーツに打ち込む選手たちの格好良さを知るとともに、すごい選手でも一歩外に出ると、小さな段差が上れないなど、生活する中での課題についても知りました。

第2部では、ボッチャやゴールボールなど、いくつかのパラスポーツにチャレンジしました。どの種目も楽しく、そして難しかったものもありました。誰でも同じ目線で楽しみ、勝ち負けを争うことができるのはパラスポーツの魅力の一つだと思いました。

企画を考えてくださった実行委員の皆様、参加してくださった皆様、どうもありがとうございました。





～関西四地区情報交換会・交流会 告知～

11月27日に開催される「関西四地区情報交換会・交流会」のカウントダウンがインスタグラムにて開始しています。

これからたくさんのカウントダウンコンテンツが投稿されていきますので、是非2660地区のインスタグラムをご確認ください。



～親子会報告～

日時：西ゾーン：2022年9月29日（木）

東ゾーン：2022年9月30日（金）

場所：西ゾーン：大阪府立共同参画・青少年センター

東ゾーン：大阪産業創造館

2日間に分けて、各ローターアクトクラブの会長とスポンサークラブの青少年奉仕委員長が集い、各クラブでの課題やその解決策などについて話し合いをしました。課題解決へのきっかけになったと共に、親睦も図ることができ、非常に有意義な会合になりました。

次回の親子会は3月に開催されます。今後ともご支援ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。





～進捗報告～

ホームページと LINE も要チェック！

- ・ホームページ
- ・2660 地区 LINE 公式





地区大会



大阪の ロータリー100周年記念講演と パネルディスカッション

第一部 富田教授講演

「Better Co-Being ～調和のある未来を目指して～」

第二部

富田教授と若者とのパネルディスカッション

テーマ「個人の生き方を原点に、共に生きる未来」
◆新しい日常はこれからとなる ◆未来のために今できること

参加料

無料

定員になり次第、
締め切りとさせていただきます。

日時 2022年 **12月17日**(土) 16:00～17:30



Better Co-Being
～調和のある未来を目指して～

慶応義塾大学教授 **宮田 裕章**
Miyata Hiroaki

プロフィール

1978年生まれ。慶応義塾大学医学部教授。2003年東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻修士課程修了。同分野保健学博士。(論文)早稲田大学人間科学学術院助手、東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座助教を経て、2009年4月東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座准教授、2014年4月同教授(2015年5月より非常勤)、2015年5月より慶応義塾大学医学部医療政策・管理学教室教授、2020年12月より大阪大学医学部 招へい教授

◆申込方法 下記WEBサイトにアクセスしていただき、必要事項を入力してお申込みください。

大阪のロータリー100周年 記念講演 | 検索

スマートフォン・タブレットの方
右の二次元コードからアクセスして
お申込みください。

<https://www.ri2660.gr.jp/100thform/>



◆会場
グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場) 5F ホワイエ
〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-51
Tel.06(4803)5555

主催

Rotary
第2660地区



◆ご質問/お問い合わせ先 info100@ri2660.gr.jp

※参加の可否につきましては、後日ご連絡させていただきます。※席数に限りがありますので、定数に達し次第、締め切らせていただきます。



HOUSE OF FRIENDSHIP

ロータリー
学友会
主催

友愛の広場

たくさんのお会いと知識が集まる広場
3つの楽しいポイント



知
る

現在取り組んでいる世界的なロータリーの奉仕活動をゲスト講演やブース展示で皆様へ紹介いたします。平和構築と紛争予防、ポリオ根絶活動、献血活動などのご紹介を予定しております。



楽しさ溢れる

交流する。

知る。



交
流
す
る

ロータリープログラムご出身の方・在籍の方、今まで入会したことない方も多く参加していただけます。活動の垣根を超えて、新しい交流・親交を深める機会にさせていただきます。



体
験
す
る

ロータリーのポリオ根絶活動を「VR体験の世界」で学んでいただけます。VRの他にも楽しく奉仕を学べるプログラムをご用意しています。

友愛の広場へぜひお越しください！

「楽しく学ぶ・交流する」をコンセプトにイベントを開催いたします。
ロータリープログラムご出身の方・在籍の方はもちろん、今まで入会したことない方も楽しめる企画にしております。
今回の場をきっかけにロータリーの魅力的なさまざまな奉仕プログラムを知っていただく内容にしております。
本イベントは「2022-23年度 国際ロータリー第2660地区 地区大会」内で開催するイベントです。

開催日時

2022年 12月17日(土)
開始 12:00 ▶▶▶ 16:00 終了

※参加費無料

※ご来場される方は事前にご登録をお願いいたします。下記の特設サイト（QRコード）からご登録できます。
（ロータリー地区大会へご登録されている方はご登録の必要ありません。共通登録になります。）

会場 大阪国際会議場 5F メインホワイエ
(530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51)

主催 国際ロータリー第2660地区 ロータリー学友会

Rotary
District2660



IMAGINE
ROTARY

大阪のロータリー100周年を祝おう！

友愛の広場
特設サイトは
こちらから！



「2022年8月青森県大雨災害支援金」のご報告

地区代表幹事 **下條 泰利**
(大阪南RC)

青森県内は8月3日からの大雨により、河川の氾濫による冠水被害や土砂崩れによる大きな被害が生じました。被害地域を抱える第2830地区 青森県大雨災害支援本部より、全国の地区ガバナーに対し支援金のお願いが発信されたことを受け、8月31日付宮里ガバナー名にて当地区内全クラブに対し支援金協力の依頼メールをお送りいたしました。

その結果、67クラブの皆様から総額3,357,534円の支援金をお寄せいただき、9月22日、9月30日の2回に分け、第2830地区 青森県大雨災害支援本部宛に振り込ませていただきました。

支援金をお寄せいただきました各クラブの皆様には、深く感謝申し上げますと共に、被害にあわれた皆様が一日も早く災害前の日常に戻られることを祈念いたします。

クラブ支援金一覧

クラブ名	金額	クラブ名	金額	クラブ名	金額
大東	28,000	大阪東	200,000	大阪帝塚山	50,000
大東中央	7,000	大阪東淀ちやまち	20,000	大阪東南	27,000
東大阪	100,000	大阪平野	50,000	大阪鶴見	
東大阪中央		大阪イブニング	30,000	大阪梅田	27,000
東大阪東		大阪城南	43,000	大阪梅田東	32,000
東大阪みどり	20,000	大阪城東	34,000	大阪アーバン	50,000
東大阪西		大阪柏原	48,000	大阪うつぼ	30,000
枚方	40,000	大阪北	103,000	大阪淀川	15,000
茨木		大阪北梅田	27,667	大阪ユニバーサルシティ	126,940
茨木東	30,000	大阪御堂筋本町	50,000	千里	30,000
茨木西	30,000	大阪南	103,000	千里メイプル	20,000
池田	30,000	大阪中之島	50,000	摂津	30,000
池田くれは	30,000	大阪難波	47,000	新大阪	50,000
門真	19,000	大阪ネクスト		吹田	44,000
交野	50,000	大阪西	100,000	吹田江坂	
香里園	10,000	大阪大手前	100,000	吹田西	32,000
くずは	200,000	大阪大淀	40,000	高槻	50,000
箕面	15,000	大阪リバーサイド	28,000	高槻東	32,000
箕面千里中央		大阪咲洲	20,000	高槻西	20,000
守口	30,000	大阪西北	30,000	豊中	50,000
守口イブニング		大阪西南	196,000	豊中南	20,000
寝屋川	27,000	大阪船場	76,000	豊中千里	30,000
大阪	50,000	大阪心斎橋	50,000	八尾	31,927
大阪水都		大阪城北		八尾中央	
大阪中央	37,000	大阪そねざき	157,000	八尾東	20,000
大阪堂島	64,000	大阪天満橋	50,000		
大阪フレンド	20,000	大阪天王寺	50,000		
			合計	3,357,534	

国際ロータリー 第2660地区 MY ROTARY 登録状況 [2022年10月度]

クラブ名	会員数	登録人数	%
池田	27	24	88.9%
池田くれは	30	30	100.0%
箕面	32	17	53.1%
箕面千里中央	18	11	61.1%
大阪水都	39	18	46.2%
大阪中央	61	61	100.0%
大阪北梅田	54	35	64.8%
大阪北	208	176	84.6%
大阪大淀	40	26	65.0%
大阪そねぎ	35	19	54.3%
大阪梅田	44	29	65.9%
大阪梅田東	32	22	68.8%
豊中	34	25	73.5%
豊中千里	38	23	60.5%
豊中南	25	18	72.0%
合計	717	534	74.5%

クラブ名	会員数	登録人数	%
茨木	28	22	78.6%
茨木東	26	13	50.0%
茨木西	27	25	92.6%
大阪東淀ちゃやまち	17	17	100.0%
大阪淀川	17	8	47.1%
千里	26	16	61.5%
千里メイプル	19	14	73.7%
摂津	32	14	43.8%
新大阪	33	23	69.7%
吹田	56	53	94.6%
吹田江坂	25	23	92.0%
吹田西	41	41	100.0%
高槻	45	41	91.1%
高槻東	35	33	94.3%
高槻西	20	16	80.0%
合計	447	359	80.3%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大東	37	24	64.9%
大東中央	25	8	32.0%
枚方	47	24	51.1%
門真	23	11	47.8%
交野	36	18	50.0%
香里園	15	12	80.0%
くずは	86	78	90.7%
守口	35	14	40.0%
守口イブニング	23	6	26.1%
寝屋川	35	17	48.6%
大阪東	138	108	78.3%
大阪城東	34	21	61.8%
大阪城北	55	45	81.8%
大阪鶴見	28	21	75.0%
合計	617	407	66.0%

クラブ名	会員数	登録人数	%
東大阪	66	60	90.9%
東大阪東	69	41	59.4%
東大阪西	21	9	42.9%
東大阪中央	17	13	76.5%
東大阪みどり	20	7	35.0%
大阪柏原	25	14	56.0%
大阪御堂筋本町	47	28	59.6%
大阪難波	63	41	65.1%
大阪ネクスト	21	14	66.7%
大阪南	179	151	84.4%
八尾	62	47	75.8%
八尾中央	11	8	72.7%
八尾東	21	15	71.4%
合計	622	448	72.0%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪堂島	43	43	100.0%
大阪フレンド	22	18	81.8%
大阪西北	26	20	76.9%
大阪リバーサイド	32	30	93.8%
大阪船場	38	34	89.5%
大阪心齋橋	42	33	78.6%
大阪西南	97	74	76.3%
大阪ユニバーサルシティ	40	36	90.0%
大阪アーバン	28	24	85.7%
大阪うつぼ	39	38	97.4%
大阪西	100	61	61.0%
合計	507	411	81.1%

クラブ名	会員数	登録人数	%
大阪	240	143	59.6%
大阪イブニング	13	9	69.2%
大阪平野	51	50	98.0%
大阪城南	43	36	83.7%
大阪中之島	36	30	83.3%
大阪大手前	20	19	95.0%
大阪咲洲	20	18	90.0%
大阪東南	30	30	100.0%
大阪天満橋	43	25	58.1%
大阪天王寺	47	29	61.7%
大阪帝塚山	44	29	65.9%
合計	587	418	71.2%

	会員数	登録人数	%
2022年 10月 3日	3497	2577	73.7%

ロータリー財団／米山奨学委員会

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはポール・ハリス・フェローです。(2022年8・9月 ※10月2日 MyROTARYレポート確認時点)

氏名	クラブ名
長尾 喜一郎	寝屋川
溝川 由英	大阪平野
向井 玄人	大阪帝塚山
段 正峰	大阪難波

氏名	クラブ名
日高 雅哉	大阪難波
浅沼 誠	大阪南
伊倉 雅治	大阪南
工藤 望	大阪南

氏名	クラブ名
能川 弘文	大阪南
岡本 直之	大阪南
友田 昭	八尾

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2022年8・9月 ※10月2日 MyROTARYレポート確認時点)

氏名	回	クラブ名
山田 茂樹	1	東大阪
米島 康夫	1	東大阪
富岡 成夫	3	東大阪
柳山 稔	4	東大阪西
中井 学	1	枚方
金森 市朗	2	枚方
田中 尚寛	1	大阪帝塚山

氏名	回	クラブ名
大水 勇	2	大阪帝塚山
若林 嘉寛	2	大阪帝塚山
矢木 崇善	2	大阪帝塚山
浅井 晃	6	大阪城南
岡本 真一郎	7	大阪難波
高田 富士夫	1	大阪南
植松 秀王	1	大阪南

氏名	回	クラブ名
庄司 茂	2	大阪南
明石 晃	2	大阪西
立木 靖子	3	吹田
木下 基司	2	吹田西
家村 武志	5	吹田西
瀧川 紀征	5	吹田西
相馬 康人	2	八尾

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2022年8・9月 ※10月2日 MyROTARYレポート確認時点)

氏名	クラブ名
林 博之	大阪難波

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2022年9月)

氏名	回	クラブ名
谷口 浩	10	池田くれは
中西 博之	2	池田くれは
池田 吉清	5	池田くれは
河崎 守男	14	豊中千里
樽井 郁夫	8	豊中千里
大木 城司	1	高槻
伊藤 智秋	1	高槻
内山 恵一	1	交野

氏名	回	クラブ名
木本 辰也	2	交野
森 光雄	2	交野
田中 有	4	交野
小菓 裕成	5	交野
西村 貞一	17	大阪東
領木 誠一	4	大阪東
吉村 孝文	6	大阪東
若林 紀男	86	大阪東

氏名	回	クラブ名
藤田 国広	9	大阪東
米田 秀弥	1	大阪南
三宅 耕平	1	大阪南
末澤 市子	2	大阪南
川谷 周平	2	大阪南
松林 寛	4	大阪南
菊 康人	1	大阪ユニバーサルシティ
早瀬 道圓	107	大阪中之島

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2022年9月)

クラブ名	回
池田くれはRC	33
豊中千里RC	14
高槻RC	25

クラブ名	回
枚方RC	43
交野RC	21
大阪東RC	123

2022-23年度 米山奨学会 寄付状況

クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
大阪御堂筋本町	117,500	1,150,000	1,267,500	47	40	0	85.1%	26,968
豊中千里	138,750	600,000	738,750	37	4	0	10.8%	19,966
大阪中之島	70,000	610,000	680,000	35	30	0	85.7%	19,428
大阪南	0	3,350,000	3,350,000	176	111	0	63.1%	19,034
池田くれは	150,000	400,000	550,000	30	30	0	100.0%	18,333
大阪天満橋	105,000	525,000	630,000	42	42	0	100.0%	15,000
大阪東	402,000	1,557,000	1,959,000	134	36	0	26.9%	14,619
茨木西	67,500	270,000	337,500	25	27	0	108.0%	13,500
大阪難波	183,000	610,000	793,000	61	61	0	100.0%	13,000
交野	87,500	364,000	451,500	35	26	0	74.3%	12,900
茨木	290,000	60,000	350,000	29	3	0	10.3%	12,068
大阪帝塚山	200,000	330,000	530,000	44	33	0	75.0%	12,045
門真	110,000	110,000	220,000	21	22	0	104.8%	10,476
枚方	215,000	245,000	460,000	47	42	3	89.4%	9,787
大阪ネクスト	0	200,000	200,000	21	1	0	4.8%	9,523
大阪大淀	97,500	207,500	305,000	39	33	0	84.6%	7,820
大阪城南	107,500	220,000	327,500	43	4	0	9.3%	7,616
大阪淀川	85,000	42,500	127,500	17	17	0	100.0%	7,500
東大阪東	319,000	180,000	499,000	69	3	0	4.3%	7,231
大阪そねぎき	140,000	105,000	245,000	35	35	0	100.0%	7,000
大阪城東	85,000	120,000	205,000	33	4	0	12.1%	6,212
大阪西北	62,500	90,000	152,500	25	13	0	52.0%	6,100
大阪北	1,236,000	0	1,236,000	203	0	0	0.0%	6,088
大阪大手前	120,000	0	120,000	21	0	0	0.0%	5,714
千里メイプル	95,000	0	95,000	17	0	0	0.0%	5,588
大阪堂島	215,000	0	215,000	39	0	0	0.0%	5,512
大阪リバーサイド	160,000	0	160,000	31	0	0	0.0%	5,161
守口	175,000	0	175,000	35	0	0	0.0%	5,000
八尾東	105,000	0	105,000	21	0	0	0.0%	5,000
大阪平野	127,500	125,000	252,500	51	5	0	9.8%	4,950
高槻	105,000	100,000	205,000	42	8	0	19.0%	4,880
大阪アーバン	145,000	0	145,000	30	0	0	0.0%	4,833
香里園	30,000	42,000	72,000	15	14	0	93.3%	4,800
大阪	575,000	420,000	995,000	230	14	0	6.1%	4,326
池田	112,000	0	112,000	28	0	0	0.0%	4,000
高槻東	132,000	0	132,000	33	0	0	0.0%	4,000
大阪梅田東	0	100,000	100,000	28	1	0	3.6%	3,571
大阪北梅田	135,000	25,350	160,350	53	1	0	1.9%	3,025
大阪ユニバーサルシティ	97,500	20,000	117,500	39	1	0	2.6%	3,012
大阪船場	114,000	0	114,000	38	0	0	0.0%	3,000
大阪咲洲	50,000	0	50,000	19	0	0	0.0%	2,631
八尾	155,000	0	155,000	60	0	0	0.0%	2,583
大阪西南	240,000	0	240,000	93	0	0	0.0%	2,580



クラブ名	普通寄付	特別寄付	合計	会員数 (7月1日)	寄付者数 (特別寄付)		特別 寄付者 割合	個人平均 寄付額
					個人	法人		
箕面	75,000	0	75,000	30	0	0	0.0%	2,500
箕面千里中央	47,500	0	47,500	19	0	0	0.0%	2,500
大阪中央	137,500	0	137,500	55	0	0	0.0%	2,500
大阪梅田	87,500	0	87,500	35	0	0	0.0%	2,500
茨木東	65,000	0	65,000	26	0	0	0.0%	2,500
大阪東淀ちゃやまち	42,500	0	42,500	17	0	0	0.0%	2,500
千里	60,000	0	60,000	24	0	0	0.0%	2,500
吹田	137,500	0	137,500	55	0	0	0.0%	2,500
吹田江坂	62,500	0	62,500	25	0	0	0.0%	2,500
吹田西	100,000	0	100,000	40	0	0	0.0%	2,500
高槻西	40,000	0	40,000	16	0	0	0.0%	2,500
大東中央	62,500	0	62,500	25	0	0	0.0%	2,500
守口イブニング	57,500	0	57,500	23	0	0	0.0%	2,500
東大阪中央	42,500	0	42,500	17	0	0	0.0%	2,500
東大阪みどり	42,500	0	42,500	17	0	0	0.0%	2,500
大阪フレンド	52,500	0	52,500	21	0	0	0.0%	2,500
大阪心斎橋	102,500	0	102,500	41	0	0	0.0%	2,500
大阪うつぼ	92,500	0	92,500	37	0	0	0.0%	2,500
大阪西	250,000	0	250,000	100	0	0	0.0%	2,500
大阪イブニング	32,500	0	32,500	13	0	0	0.0%	2,500
大阪東南	75,000	0	75,000	30	0	0	0.0%	2,500
大阪鶴見	60,000	0	60,000	25	0	0	0.0%	2,400
大阪柏原	60,000	0	60,000	25	0	0	0.0%	2,400
豊中	0	70,000	70,000	34	3	0	8.8%	2,058
くずは	170,000	0	170,000	85	0	0	0.0%	2,000
大阪水都	0	0	0	41	0	0	0.0%	0
豊中南	0	0	0	25	0	0	0.0%	0
摂津	0	0	0	32	0	0	0.0%	0
新大阪	0	0	0	31	0	0	0.0%	0
大東	0	0	0	37	0	0	0.0%	0
寝屋川	0	0	0	35	0	0	0.0%	0
大阪城北	0	0	0	52	0	0	0.0%	0
東大阪	0	0	0	67	0	0	0.0%	0
東大阪西	0	0	0	21	0	0	0.0%	0
八尾中央	0	0	0	11	0	0	0.0%	0
大阪天王寺	0	0	0	46	0	0	0.0%	0

総計	9,111,750	12,248,350	21,360,100	3,404	664	3	19.5%	6,275
----	-----------	------------	------------	-------	-----	---	-------	-------

2022年9月現在



敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

今 中 七 郎 名誉会員 (くずはRC) 2022年10月22日 逝去 享年100歳

会長、幹事、理事

米山功労者、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■吹田RAC

例会日 変更

第1・第3水曜日 19:45 ~ 21:00

2022-23年度 地区組織図

<p>※顧問団</p> <p>簡四山片松立若井 宮本山本野林上</p> <p>仁孝博 進純紀映 一郎史勉也三男夫</p> <p>茨大大大大大大千 阪 阪 阪 阪 西</p> <p>木南南東北阪東里</p>	<p>地区財務委員会 財務委員長</p> <p>会計</p> <p>◎梅片前薩下新 崎桐田摩條開 要</p> <p>道真之和泰隆 夫吾助男利浩</p> <p>大大大大大大 阪阪東定ちやま 城大やまち 南淀阪南南</p>	<p>地区研修委員会</p> <p>幹事</p> <p>◎◎清藤樋中 水井口島堂橋原宮本</p> <p>久真信清 秀健孝博 博澄治治博典二郎史</p> <p>大大大大大大 阪阪大東大 阪阪大西 満城阪大西 南南阪橋北東淀南南</p>	<p>規定・決議審議委員会</p> <p>幹事</p> <p>樋前下高上大横延宮片松立 口田條谷甲野井原里山本野 要</p> <p>信之泰晋悌康 健唯 進純 治助利介二裕理二子勉也三</p> <p>大大大大大大大大 大阪東定ちやま 阪阪西 阪阪大 阪阪木阪阪 阪南南南北東淀西東北阪</p>	<p>地区危機管理委員会</p> <p>◎◎畑管磯佐松末田間片 山沼田々吉松瀨石山 木富</p> <p>博清郁清美大宏成 史高子一彦幸政人勉</p> <p>大大大大大大 大阪東定ちやま 阪阪阪 阪阪阪 阪阪阪 東は川北西東</p>	<p>ガバナ―補佐エレクト</p> <p>中上横岩井武 島田田本伊枝 圭</p> <p>清勝孝昌一敏 治嗣久治郎之</p> <p>大大東く吹豊 阪阪大ず田 天西満 橋南阪は西中</p>
--	---	--	---	---	--

※危機管理委員長は青少年保護役員兼任

大阪・関西万博関連事業実行委員会

◎立野 純三(大阪)
○山本 博史(大阪南)
○樋口 信治(大阪)
○早嶋 茂(大阪)

延原 健二(大阪大淀)
大橋 秀典(大阪東)
丹羽 一郎(大阪東)
新開 隆浩(大阪南)
下井 謙政(大阪南)
松坂 英孝(大阪西)
井上 寛基(大阪北)
神藤 佳浩(大阪南)
清水 久博(大阪南)
松山 大祐(大阪南)
岡村 良弘(大阪南)
岡部 倫正(大阪城南)

アドバイザー 辰馬 政夫(大阪)
アドバイザー 北村 豪(大阪)
幹事 生駒 伸夫(大阪)

大阪のロータリー100周年委員会

◎宮里 唯子(茨木西)
幹事 下條 泰利(大阪南)

100周年誌編集グループ

◎木村 芳樹(大阪南)
○矢部 敬一(大阪)

岡田 耕治(東大阪東)
岩津 陽介(大阪御堂筋本町)
吉崎 広江(東大阪東)
磯田 郁子(大阪東淀ちやまち)
松山 大祐(大阪南)
後藤 謙治(大阪南)
五味 千秋(大阪心齋橋)

100周年記念事業実行グループ

◎新開 隆浩(大阪南)
岩佐 嘉昭(東大阪)
山本 和良(大阪南)
岡部 倫正(大阪城南)
松山 大祐(大阪南)
後藤 謙治(大阪南)
松尾 浩(高槻)
早嶋 茂(大阪)
津村 昌明(茨木西)
柳山 稔(東大阪西)
市村 優次(東大阪)
田 原至(大阪西)

地区大会実行委員会

実行委員長 濱田 厚男(高槻)
実行副委員長 藤井 敏雄(高槻)
幹事 河合 一人(高槻)
大会SAA 藤田 貴子(高槻)
大会会計 山室 匡史(高槻)
ホストクラブ 石田 佳弘(高槻)

ロータリー財団部門

地区財団監査委員会

◎吉川 秀隆(大阪)
高谷 晋介(大阪西南)
薩摩 和男(大阪)
早嶋 茂(大阪)

ロータリー財団委員会

◎村橋 義晃(大阪中之島)
ポリオ・プラス小委員会
◎近藤 佑介(大阪心齋橋)
資金推進小委員会
◎明石 晃(大阪西)
資金管理小委員会
◎相馬 康人(八尾)
補助金小委員会
◎新堂 博(大阪城北)
奨学金小委員会
◎塚本 英(大阪北梅田)
中井 正幸(大阪北)
渋川 了(東大阪)
川上 克己(大阪中央)
清水 良寛(吹田西)
山室 匡史(高槻)
樋口健一郎(高槻東)
木本 辰也(交野)
小林 二郎(大阪南)
北野 了考(大阪西南)
川上 哲司(大阪天王寺)
岩崎 浩平(大阪梅田東)
渡邊 徹(大阪東)
小浦 芳生(大阪)
戸田 尊文(東大阪東)
西垣 浩(大阪フレンド)
北口 竜輔(大阪中之島)
森川 孝善(寝屋川)
橋本 丈次(大阪心齋橋)

米山奨学部門

米山奨学委員会

◎坂田 妙子(池田くれは)
◎魚谷 健司(大阪西南)
○辻本 啓之(大阪城北)
大道 一弘(大阪城東)
松田 振興(大阪城南)
今井 卓哉(池田くれは)
上本 博(吹田)
住川 奈美(大東中央)
小切間俊司(大阪東)
大橋 秀典(東大阪東)
鎌田 誠(大阪御堂筋本町)
上瀬 匠(大阪中之島)
原山 歩(大阪船場)
中西美代子(高槻)
ハツ橋 直(大阪南)

*資金推進小委員会委員長はPHS兼任
*奨学金小委員会委員長はロータリー
平和フェロウシップ委員長兼任

ロータリーアクト部門

青少年奉仕統括委員会

◎延原 健二(大阪大淀)
○大橋 秀典(東大阪東)
アドバイザー 近藤 眞道(高槻西)
松吉富美彦(くずは)
友田 昭(八尾)
伊藤 勝彦(大阪南)
曾家 清弘(八尾)
末松 大幸(大阪淀川)
坂田 妙子(池田くれは)
幹事 磯田 郁子(大阪東淀ちやまち)

ロータリーアクト委員会

◎伊藤 勝彦(大阪南)
○仲西 良浩(大阪天満橋)
○児林 秀一(八尾)
○中嶋 茂夫(大阪中央)
山本 貴雄(箕面)
木村 友昭(大阪西)
松本かおり(守口)
向井 玄人(大阪帝塚山)
大槻 恭介(八尾)
岡本 忠志(大阪水都)
江藤 克二(大阪)
近藤 康之(大阪)
新見 香(池田)
宮前 昭宏(東大阪)
米澤 勉(大阪難波)
北村 大作(大阪北梅田)
本田 丈歩(新大阪RAC)

地区研修・協議会ホスト

茨木西 ロータリークラブ

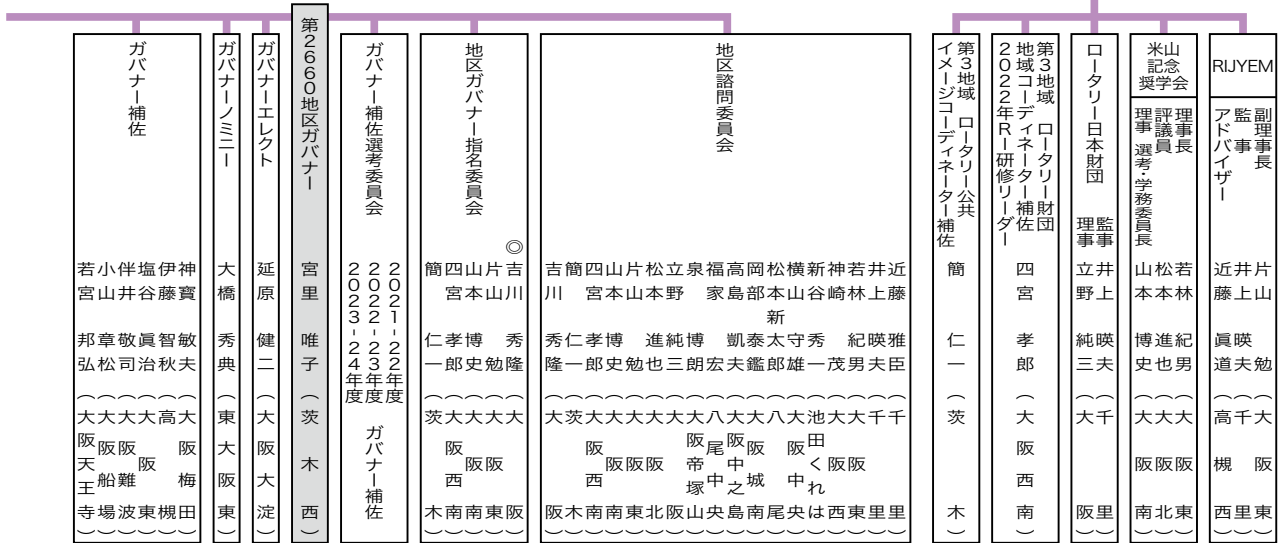
地区幹事

代表幹事 梅崎 道夫(大阪城南)
下條 泰利(大阪南)
副代表幹事 河合 一人(高槻)
岩佐 嘉昭(東大阪)
副代表幹事 松下 浩章(高槻)
小阪 大輔(高槻)
岡橋 克純(大阪)
笠谷 昌宏(大阪)
湯木 尚二(大阪)
敷知 龍一(茨木西)
清水 達也(茨木西)
競 耕三(茨木西)
澤田 裕仁(茨木西)
望田 成彦(摂津)
高士 誠司(大阪西北)

次年度代表幹事 前田要之助(大阪東淀ちやまち)

(2022年10月7日改訂)

国際 ロータリー	会 長 会長エレクト 理 事	ジェニファー E. ジョーンズ ゴードン R. マッキナリー 佐藤 芳郎
-------------	----------------------	--



※顧問団

青少年奉仕部門

奉仕活動部門

公共イメージ向上部門

国際・社会奉仕委員会

- ◎高木 大介 (高槻東)
- 国際奉仕小委員会
- ◎徳上 洋之 (大阪リバーサイド)
- 社会奉仕小委員会
- ◎庄田佳保里 (池田くれは)
- 中根三恵子 (大阪エニバーサリテイ)
- 西本恵美子 (高槻)
- 乾 禎則 (池田くれは)
- 坂本 一成 (吹田西)
- 尾島 康弘 (大阪堂島)
- 朝香 光雅 (高槻東)
- 戸谷 太郎 (大阪北梅田)
- 古澤みちよ (大阪西南)
- 山村 幸久 (大阪梅田東)
- 山崎 修一 (大阪鶴見)
- 奥村 隆司 (大阪梅田)
- 澤田 宗久 (大阪船場)
- 山本 晃道 (大阪北梅田)
- 長谷川泰正 (大阪北)
- 近藤 亘 (吹田西)
- 家喜 俊也 (大阪城北)
- 御木 威 (大阪天満橋)
- 橋本 修 (大阪御堂筋本町)
- 南出 謙一 (大阪リバーサイド)
- 柴田 和也 (大阪平野)

*国際・社会奉仕委員長は、ロータリー友情交換委員長兼任

職業奉仕委員会

- ◎小谷 逸朗 (八尾)
- ◎川上 和之 (くずは)
- ◎安松谷博之 (大阪城北)
- ◎戸田 佳孝 (大阪中之島)
- ◎武枝 敏之 (豊中)
- 前田 興二 (東大阪東)
- 近藤 太郎 (大阪西)
- 大和田雅江 (大東中央)
- 笹川 貴生 (大阪)
- 浦中 郁文 (高槻)
- 荒金 正之 (大東中央)
- 富川 和将 (大阪心齋橋)
- 奥村 隆司 (大阪北)

クラブ奉仕・拡大増強委員会

- ◎加茂 次也 (東大阪)
- ◎樋口 武英 (大阪東)
- ◎金子 勝信 (東大阪中央)
- ◎石橋 英司 (東大阪)
- ◎藤間好太郎 (大阪水都)
- 堀田 遥介 (大阪北梅田)
- 下宮 義弘 (大阪東南)
- 田野瀬太樹 (大阪)
- 川口 秀司 (大阪東)
- 福田 忠 (大阪難波)

公共イメージ向上委員会

- ◎中谷庄司朗 (大阪北)
- ◎竹下 晋司 (大阪平野)
- ◎伊藤 芳晃 (大阪南)
- ◎辰馬 政夫 (大阪)
- ◎荒川 弘也 (大阪中央)
- 高田 祥宏 (大阪北)
- 井上 寛基 (大阪北)
- 三宮 正裕 (大阪北梅田)
- 河原 誠司 (大阪北梅田)
- 多田 誠 (大阪そねぎき)
- 下井 謙政 (大阪南)
- 眞部 尚英 (大阪大淀)
- 大島 規弘 (東大阪)
- 小阪 大輔 (高槻)
- 辻岡 昌美 (門真)
- 上村佳津介 (大阪アーバン)
- 大西 雅也 (大阪南)

インターアクト委員会

- ◎曾家 清弘 (八尾)
- ◎木下 仁湊 (大阪南)
- ◎檜皮 悦子 (大阪中之島)
- ◎廣田 雄一 (大阪東)
- 山中 直理 (大阪)
- 清原 一伸 (大阪帝塚山)
- 西谷 雅之 (大阪城南)
- 大東 俊也 (大阪城北)
- 大田 仁司 (大阪天王寺)
- 奥村 雅一 (池田くれは)
- 江澤 由 (高槻)
- 佐藤多加志 (大東)
- 生駒 智人 (大東)
- 水谷 武志 (守ロイブニング)

青少年交換委員会

- ◎松吉富美彦 (くずは)
- ◎久松 秀雄 (大阪御堂筋本町)
- ◎水谷 佳代 (大阪西南)
- 船山 尊代 (大阪水都)
- 廣田 亮彦 (大阪北梅田)
- 小原 正敏 (大阪)
- 高岡 勇介 (大阪そねぎき)
- 山下 真知 (大阪平野)
- 井本 竹則 (大阪東南)
- 田河 健司 (大阪心齋橋)
- 滝川 晃 (東大阪東)
- 藤原 史嗣 (東大阪西)
- 住吉 依子 (大阪うつぼ)

RYLA委員会

- ◎友田 昭 (八尾)
- ◎富永 明 (吹田)
- ◎森田 亮介 (豊中千里)
- 中島 一 (くずは)
- 佐竹 禎行 (摂津)
- 北山 展弘 (守ロイブニング)
- 時田 崇 (大阪平野)
- 土方 慶之 (茨木)
- 山中 政彦 (大阪西)
- 奥長 浩一 (大阪南)

学友委員会

- ◎末松 大幸 (大阪淀川)
- ◎齋藤 清貴 (大阪エニバーサリテイ)
- ◎坂田 淳一 (枚方)
- 仲西 良浩 (大阪天満橋)
- 久松 秀雄 (大阪御堂筋本町)
- 魚谷 健司 (大阪西南)
- 森田 亮介 (豊中千里)
- 檜皮 悦子 (大阪中之島)
- 樋口 晃 (大阪西南)

◎: 委員長もしくはリーダー
○: 副委員長もしくはサブリーダー

月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等
につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2022-23年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

事務所スタッフ

ガバナー 宮里 唯子 事務所長 五味 千秋
地区代表幹事 下 條 泰 利
地区副代表幹事 岩 佐 嘉 昭
山 本 和 良

所在地

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

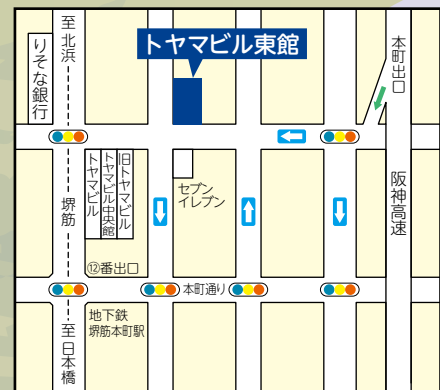
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日
夏季休暇 8/12~16
冬季休暇 12/29~1/4



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

- ガバナー 宮里 唯子
- 地区代表幹事 下 條 泰 利
- 地区常任幹事 後 藤 謙 治
- 地区常任幹事 松 山 大 祐
- 地区常任幹事(月信担当) 柳 山 稔

Rotary
第2660地区



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp